

財政指標から見る財政状況

財政健全化法に基づく指標は、一般会計における公債費の減少などにより「適正値」を維持しています。

● 財政指標

項目	平成28年度	平成27年度	説明	
財政力指数(一般会計) ※()は単年度指数	0.970 (0.978)	0.959 (0.977)	地方自治体の財政力を判断する理論上の指数。3カ年の平均値で示し、単年度で指数が1を下回ると収入不足団体となり、国から交付税が交付される。日野市は平成22年度より交付団体。	
経常収支比率(普通会計)	93.9%	91.8%	財政構造の硬直度を示すもので、数値が高いほど新たな住民ニーズに対応できる余地が少なくなる。第4次行財政改革の目標値は88%以下。(第5次行財政改革の目標値は91.0%)	
人件費比率(普通会計)	14.6%	15.3%	歳入総額に占める人件費の割合を示す指標で、第4次行財政改革の目標値は17.5%以下。(第5次行財政改革の目標値は15%台の維持)	
財政健全化法に基づく指標	実質赤字比率	- (赤字なし)	- (赤字なし)	一般会計と土地区画整理事業特別会計における赤字額の程度を示す指標(早期健全化基準: 11.62%)
	連結実質赤字比率	- (赤字なし)	- (赤字なし)	上記2つの会計に、全ての特別会計(市立病院事業会計を含む)を加えた日野市全体としての赤字額の程度を示す指標(早期健全化基準: 16.62%)
	実質公債費比率	-1.1%	-0.5%	上記全会計および一部事務組合などの実質的な借金などの年間返済額で、市が負担すべきと推計される額などの大きさを示す指標(早期健全化基準: 25.0%)
	将来負担比率	17.3%	8.2%	将来にわたって市が負担していかなければならない上記全会計、一部事務組合などおよび土地開発公社の負債の残高(借金の残高)などの大きさを示す指標(早期健全化基準: 350.0%)
	資金不足比率	- (赤字なし)	- (赤字なし)	公営企業会計(下水道事業会計および市立病院事業会計)における資金不足額(赤字の程度)を示した指標(経営健全化基準20%)

平成28年度 事業別コスト計算書

事業別コスト計算書は、市民に身近な行政サービスの1年間のコストと、どのような収入で賄われたか、また、利用者1人当たりなどの単位コストはいくらになるのかを明らかにしています。ここでは、図書館の例を掲載します。

(例) 図書館

(1) 年間コストの内訳

区分	金額	
	平成28年度	平成27年度
給料職員手当など	2億7,784万2,136円	2億6,508万1,345円
管理運営経費	2億4,012万1,407円	2億1,007万 244円
減価償却費	1,366万2,525円	1,366万2,525円
合計	5億3,162万6,068円	4億8,881万4,114円

(2) 収入の内訳

区分	金額	
	平成28年度	平成27年度
乾式複写機使用料	132万1,020円	132万7,130円
市史資料集など	21万5,530円	30万1,400円
その他収入	14万5,697円	22万1,744円
合計	168万2,247円	185万 274円

(3) 純コスト(一般財源) [(1)-(2)]

区分	金額	
	平成28年度	平成27年度
純コスト(一般財源)	5億2,994万3,821円	4億8,696万3,840円

(4) 利用の状況

区分	人数	
	平成28年度	平成27年度
延べ利用者数	46万5,362人	47万4,271人

(5) 単位コスト[※1]の内訳

利用者1人当たりの経費	平成28年度	平成27年度
総コスト [※2]	1,142円	1,031円
純コスト(一般財源) [※3]	1,139円	1,027円

※1 「単位コスト」

…1年間のコストを利用人数などの指標で割って算出した数値

※2 「総コスト」

…年間コストを利用人数などの指標で割って算出した数値

※3 「純コスト(一般財源)」

…年間コストから収入を差引いた後の金額を、利用人数などの指標で割って算出した数値

各会計別予算執行状況 (平成29年9/30現在)

会計名	予算現額	収入済額	支出済額
一般会計	643億7,598万円	318億9,446万円	256億7,203万円
特別会計			
国民健康保険	195億8,171万円	81億3,705万円	80億641万円
土地区画整理事業	38億8,505万円	2億7,358万円	7,380万円
下水道事業	50億5,029万円	20億2,325万円	15億8,903万円
介護保険	131億8,193万円	57億8,301万円	52億8,151万円
後期高齢者医療	40億9,424万円	17億3,755万円	12億9,547万円
市立病院事業(収入)	90億6,344万円	35億9,871万円	
市立病院事業(支出)	92億6,025万円		33億5,499万円

※市立病院事業会計は「資本的収入および支出」は除く
 ※一般会計および土地区画整理事業の予算現額には繰越明許費を含む

基金・市有財産 (平成29年3/31現在)

土地	1,701,950㎡
建物	350,719㎡
基金(全会計)	
財政調整基金	42億5,200万円
減債基金	3億2,720万円
その他特定目的基金	106億1,425万円
合計	151億9,345万円

※貸付基金を除く